

クリニック通信

はなみずき



インフルエンザが流行中です。うがい手洗いをしっかりしてください。風邪症状のある時、咳がある時にはマスクの着用をお願いします。



破傷風を知っていますか？

破傷風は、破傷風菌の感染によっておこる病気です。破傷風菌は世界中の土壌に存在しますのでどこにいてもかかる危険があります。傷口から破傷風菌が入ると、毒素を産生します。この毒素は微量でも強い毒性があります。頸がこわばったり口が開けにくい症状から始まり、顔面が硬直して、その後全身の筋が硬直し、最悪の場合窒息により死にいたりします。過去には多くの方が破傷風で命を落としていました。昭和48年から破傷風の予防接種が定期接種となり、それ以降小児の破傷風発症は減少しています。しかし、現在40歳以上の人は定期接

種を受けていないため、怪我をした時などに予防接種をしたことのある人以外は免疫は持っていない状態です。破傷風菌の自然感染では免疫は獲得できません。また、定期接種しても、10年で免疫効果はなくなると言われており、20歳以上の人は予防接種をしても免疫がなくなっている可能性があります。

日本での破傷風発症は毎年約100人ほどですが、約20%が死亡します。かかると非常に危険な疾患です。予防が第一で、医療機関では破傷風発症が疑われる怪我の時には破傷風予防のための治療をします。しかし、破傷風患者の約3割は明らかなけががなく感染経路がわからないと言われていいます。屋外で危険なスポーツや作業をする(家庭でのガーデニング含む)頻度が高い人は、破傷風ワクチンを受けることもご検討下さい。



Dr. みわの一口コラム：懐かしい父の声の記憶



声優の永井一郎さんが亡くなった。サザエさんの父親、波平さんの声の方である。いろいろなところで声を聞くが、どんな時も『波平さん』とってしまう。記憶に残る声のかたである。あの声が聞けなくなるかと思うと一抹のさみしさを感じた。そんなことを考えながら、13年前に亡くなった父の声はどんなだったろうと思いだそうとしたが・・・

顔は思い浮かんでも、声はどうしても思い出せない。そういえば遺影は毎日のようにみているが、声はなくなってから一度も聞いていない。有名人でもない限り、故人の声を聴く機会は少ないだろう。生前には、それほど聞きたいとは思わなかったのに、今はもう一度父の声を聞きたいと切に思う。失ってしまった懐かしい声の記憶である。



脳梗塞から脳を守る:そのために (その2)

脳の血管がつまってしまうのが脳梗塞です。この血管のつまり方によって前回は脳梗塞には2種類あり、**脳血栓**と**脳塞栓**に分けられることを述べました。今回は、**脳塞栓**について述べたいと思います。

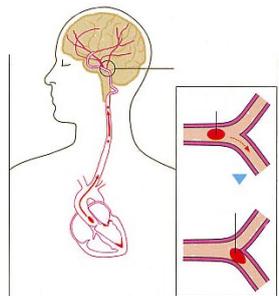
脳塞栓は脳の血管が血液の流れによって運ばれてきたもの(多くは血の塊)のよって**突然つまること**です。したがって、脳塞栓の場合、**症状は突然に出現します**。例えば、立っていると急に片側の手足が麻痺して倒れてしまう、急に言葉が出なくなる、視野の半分が見えなくなる・・・など。何ら前ぶれなく、青天の霹靂のように症状が出現するのです。一方、脳血栓では動脈硬化が進行して血管が閉塞するので、軽い症状の前ぶれがあったり、数時間から数日かけて症状が悪化する場合があります。

では、脳塞栓を予防するためには

脳に血の塊がつまらなければよいわけですが、本来、血液は血管の中で固まることはありませんから、ちょっと不思議ですね。では、いったいどこで血液が固まるのか？血の塊はどこからくるのか？が問題です。

ほとんどの場合、**心臓の中にできた血の塊**が脳へと運ばれて脳塞栓を生じることがわかっています。特に、**心房細動**という不整脈がある

場合に、心臓の中で血液の塊ができるようになります。この心房細動という不整脈が実にやっかいで、これを早期に診断して対処して脳塞栓を予防することが必要です。次回は、この心房細動について述べたいと思います。



☆ スタッフから ☆



家族と過ごす時間を大切にすると新年の抱負にあげたものの、家族に会えば口論が絶えません。大切にすることはどうすれば・・・と思い悩みます。早くに家を出た私にとって、家族とじっくり向き合うのは父が病気になってから。それだけに、親孝行しなくてはという想いが強く、裏目に出ることも多々あるのかもしれませんが、しかし、口論できるのは相手がいればこそ。良いことも悪いことも共有できるということが、大切な時間を創っていくことと思い、今年も実家に通いお手伝いできればと思っています。(看護師 M.S.)



クリニック通信のバックナンバーをご希望の方はどうぞ受付までお申し出下さい。



みわ内科クリニック

ホームページもご覧下さい。

西東京市下保谷4-12-2メゾン泉1F

電話 042 (438) 7188 FAX 042 (438) 7187

<http://www.miwaclinic.net>